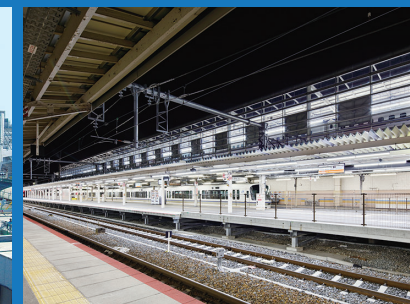




JR WEST JAPAN CONSULTANTS COMPANY

ジェイアール西日本コンサルタンツ 株式会社 会社案内



最新版のパンフレットはこちらからダウンロードできます

<https://www.jrnc.co.jp>

明日へつなぎ、未来をひらく

ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)は、
鉄道を核に養ったインフラに関する技術力や総合力を発揮して
「ひと、まち、社会の未来をつくる」ためのソリューションを提供する技術総合コンサルタントです。

私たちは、次代の交通やインフラをデザインし、
地域社会の発展や豊かな暮らしの実現に貢献するため
技術向上に日々取り組んでいるとともに、持続可能な社会の実現に向けて
地球温暖化、エネルギー、防災などの課題解決への取り組みも進めています。

経営理念

私たちはJR西日本グループの一員として、
質・経済性に優れ、洗練されたアメニティ空間を創造する総合コンサルタントを目指し、
社会、経済、文化の発展、向上に貢献します。

理想の実現に向けて

公正な価値観に基づき、
お客様に信頼される
良質な成果を提供します。

高度な技術と
みずみずしい感性を磨き、
常に自己のレベルアップに努めます。

時代を先どりする自由な発想と
チャレンジ精神あふれた
魅力ある職場づくりに努めます。



代表取締役社長 加藤 勇樹

～持続可能な社会の実現への貢献を目指して～

弊社は、土木・建築・電気・環境・ITなど幅広い分野にわたる鉄道技術を核とした総合コンサルタントとして、交通やまちづくりに関する構想・計画から設計、施工管理、維持管理に至る各フェーズに携わっています。また、環境分野での提案やIT分野でのGIS(位置情報)、VRや鉄道施設の保守管理システムなどのソリューションへと、裾野も広がっています。
人口減少、気候変動、自然災害の激甚化などに加え、暮らしの多様化やDXの進展など社会は大きく変化を見せています。このような今日的な時代や社会の要請に、また多様化するお客様のニーズとご期待にお応えしていくべく、私たちは、自らの技術力と総合力を高める努力を積み重ね、お客様と共に、持続可能な地域、社会を目指して取り組んでまいります。

会社概要

■商号	ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社
■設立	1988年6月
■資本金	5千万円
■売上高	79.1億円(2023年3月実績)
■従業員数	426名(2023年4月実績)
■株主	西日本旅客鉄道株式会社100%

■登録番号	【建設コンサルタント業】建04第4277号 【測量業】登録第(7)-17828号 【一級建築士事務所】大阪府知事登録(チ)第12651号 【地質調査業】質04第2613号 【補償コンサルタント】補03第3936号 【建設業】大阪府知事登録 許可(般-3)第137319号
-------	--

所在地

■本社

安全推進部	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5丁目4番20号 中央ビル9F TEL:06-6303-6971(代)
監査室	
企画総務本部	
建築設計本部	FAX:06-6303-3929

計画本部	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5丁目4番20号 中央ビル8F TEL:06-6303-6971(代)
土木設計本部	FAX:06-6303-3929

品質向上推進部	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5丁目4番20号 中央ビル7F(受付:9F) TEL:06-6303-6971(代)
建設マネジメント部	
構造物調査・診断部	
電気設計部	FAX:06-6303-3929
ITシステムデザイン部	

■北陸支店

〒920-0031 金沢市広岡1丁目1番18号 金沢KSビル9F TEL:076-223-0291 FAX:076-223-6266

■岡山支店

〒700-0023 岡山市北区駅前町2丁目1番7号 JR西日本岡山支社ビル2F TEL:086-232-5302 FAX:086-232-5303
--

■広島支店

〒732-0056 広島市東区上大須賀町16番1号 TEL:082-264-9556 FAX:082-264-9560
--

■山陰支店

〒683-0064 米子市道笑町2丁目252番地 大鉄米子ビル6F TEL:0859-38-2675 FAX:0859-38-2676
--

■滋賀営業所

〒520-0044 大津市京町4丁目5番13号 澤基本館ビル202-B号室 TEL:077-548-6251 FAX:077-548-6252
--

■山口営業所

〒754-0041 山口県山口市小郡令和1丁目2番29号 TEL/FAX:083-976-0800

業務内容

■調査・計画

調査	流動調査、交通量調査、アンケート調査、用地調査、補償業務、測量、地質調査
分析	需要予測、費用対効果分析
計画	鉄道計画、鉄道配線、新交通計画、まちづくり計画、駅前広場・駅周辺整備計画

■設計

土木	新線、新駅、駅改良、鉄道改良、連続立体交差、単独立体交差、地下鉄、トンネル、上下水道、河川、道路、橋りょう、踏切
建築	駅舎、バリアフリー関連、公共施設、商業施設、高架下開発、工場施設、マンション、ホテル、寮、事務所、衛生設備、空調設備、電気設備、鉄道機械設備
電気	鉄道変電所等設備、鉄道電路設備、鉄道運転保安設備、踏切保安設備、鉄道通信設備、鉄道電力応用設備

積算

施工計画
景観評価シミュレーション

■施工監理

■維持管理	構造物調査	コンクリート構造物、鋼構造物、橋りょう、トンネル、その他構造物の診断、計測管理、デジカメレールウォッチャー
-------	-------	---

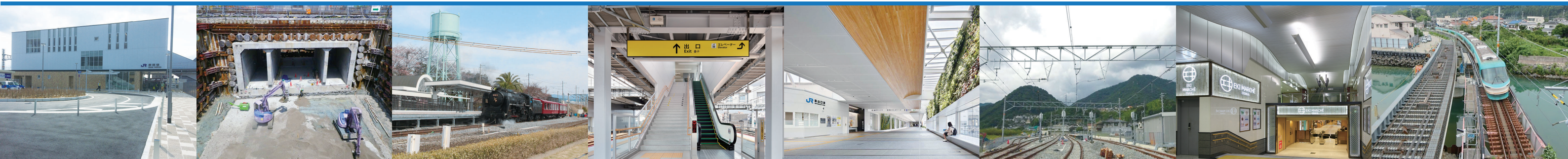
■IT

システムデザイン、システム開発、技術開発、システム運用・保守、データ整備、地理情報システム(GIS)、自社提供サービス、ビジュアライゼーション(CGパース、VR、屋光シミュレーション)、計画・設計支援
--

■環境

環境デザイン、環境調査(土壌汚染・騒音振動・アスベスト・水質・動植物ほか)、環境影響評価、省エネコンサルティング
--

■技術開発



私たちが提供する技術サービス

私たちジェイアール西日本コンサルタンツが手がけているのは、
鉄道と鉄道に関わるあらゆるプロジェクトが中心です。

しかしそれだけでなく、鉄道や駅関連のさまざまな開発・計画、設計などをベースに、
それぞれの地域の特性を活かした、まちづくり全般にも幅広く取り組んでいます。

さらに、エコロジーの観点から注目を集めている鉄道をメインに、これを取り巻く環境を考えながら、
次世代の社会に貢献していくための、多様なサービスを提供します。



IN THE CITY

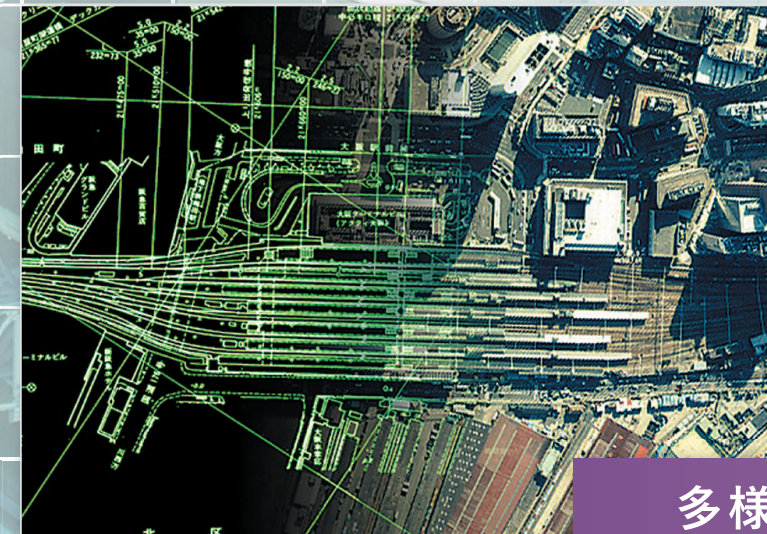
まちと都市施設の機能向上

- 連続立体交差
- 単独立体交差
- 橋りょう
- 地下鉄、トンネル
- 踏切改良・拡幅
- 商業施設
- 業務施設
- 集合住宅
- 計測管理
- 構造物調査
- 構造物診断
- 歩道・自動車道
- 道路・街路計画
- 管渠、上下水道、電気、ガス

AT THE STATION

鉄道および駅周辺の機能向上

- 鉄道計画
- 新線整備
- 新駅計画
- 駅改良
- 駅前広場
- 公共交通
- 橋上化
- 自由通路、連絡通路
- バリアフリー
- 文化施設
- 公共施設
- 補償・測量
- 地質調査
- 駅アクセス道路
- 交通量・流動調査
- 積算
- 施工計画
- 施工監理



FOR VARIOUS NEEDS

多様なニーズに 応える技術

- システムデザイン
- システム開発・技術開発
- ビジュアライゼーション
- 計画・設計支援
- 環境調査
- 環境デザイン
- 技術開発

鉄道および駅周辺の機能向上

鉄道計画

都市・地域間相互のつながりを密にして、西日本エリア全域の発展を図るために、「より一層充実した鉄道ネットワークの整備」や「既存施設の改善・改良」について調査・計画します。

■基本計画ルートに基づく概略線形の策定、連続立体交差や橋上化などを伴う配線計画から線形確定業務に至る調査計画を行います。



バリアフリー

誰もが利用しやすく快適な「ユニバーサルデザインの空間」が求められています。このようなニーズに応えるため、駅や既存建物の調査による最適な改修設計を行います。

■既存の構造物をできるだけ利用しながら、ソフト・ハードのバリアを解消し、使いやすさを最大限高めるプランニングを行います。



新駅計画・駅改良

新駅の計画や、既存駅の橋上化などの構想から、計画、設計までトータルにサポートします。

■交通機能の結節点としての役割を果たすことはもちろん、まちの玄関として人と人のふれあいを演出する、機能的で快適性にあふれた駅設備を提供します。

■新駅の設置や駅の橋上化、自由通路の整備などに関わる計画調整技術を提供することによって、プロジェクトが円滑に進むよう、関係者との協議・調整を支援します。



文化施設・公共施設

鉄道に関する施設に加え、駅と隣接する図書館、観光案内所など、地域の方が駅と一体で利用できる賑わいのある空間を創造します。

■駅周辺の文化施設・公共施設を駅と連動して計画・設計することにより、駅をもっと便利で楽しい空間へと変えていきます。



駅前広場

まちの既存ストックや鉄道施設・用地などを活用しながら、駅を中心としたコンパクトな街づくりとネットワークを実現するために、利用者、行政、事業者の視点から総合的かつ創造的な提案を行い「アメニティ豊かな都市施設と空間の創造」をお手伝いします。

■地域の発展を図るうえで、駅はまちの玄関口として大きな役割を持っています。また駅前広場は、交通結節点として重要な役割を果たしています。

■地域と駅は一体であるという考えのもと、シームレスで、利用しやすい駅前広場整備を提案します。

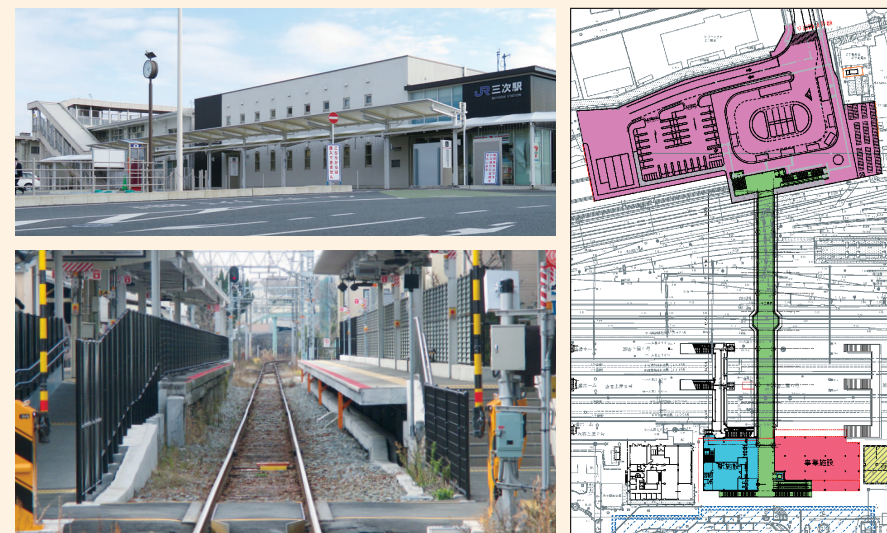


補償・調査

自由通路等公共施設の整備に伴い、支障する鉄道関連施設などの機能維持案の検討やその為の調査・補償額算定など、事業実現に向けたお手伝いをします。また、各種計画・検討・設計に不可欠となる鉄道施設や線路内外の測量を行っています。

■鉄道技術に精通した豊富な経験を有し、補償基準を理解した専門性の高いスタッフにより、適正な補償額の算定を行います。

■線路内等特別な資格を必要とする場所の調査を数多く実施しています。



まちと都市施設の機能向上

道路と鉄道の立体交差化

快適で住みやすいまちづくりに貢献するため、鉄道高架橋・線路横断地道・跨線道路橋などの計画から設計、積算、施工監理までを行います。

- 鉄道整備とまちづくりの観点より、豊富な知識と経験に基づき、高品質な構造物を設計します。
- 生活環境保全のために、環境調査と将来予測対策の検討を行います。



商業施設・業務施設・集合住宅

まちの顔としての駅・高架下などの空間を有効に活用する提案を中心に、周辺にひろがる商業施設、業務施設、集合住宅に至るまで、くらしの空間づくりの計画、設計、監理を行います。

- 駅周辺の商業施設や高架下の開発を駅と連動して計画・設計することにより、駅をもっと便利で楽しい空間へと変えていきます。
- 駅周辺の業務施設から、ホテル、住宅に至るまで、多彩な分野での空間づくりに貢献します。



踏切改良・拡幅

踏切での交通事故防止や交通の円滑化を図るために、踏切改良・拡幅に関する計画・設計や社会実験の支援を行います。

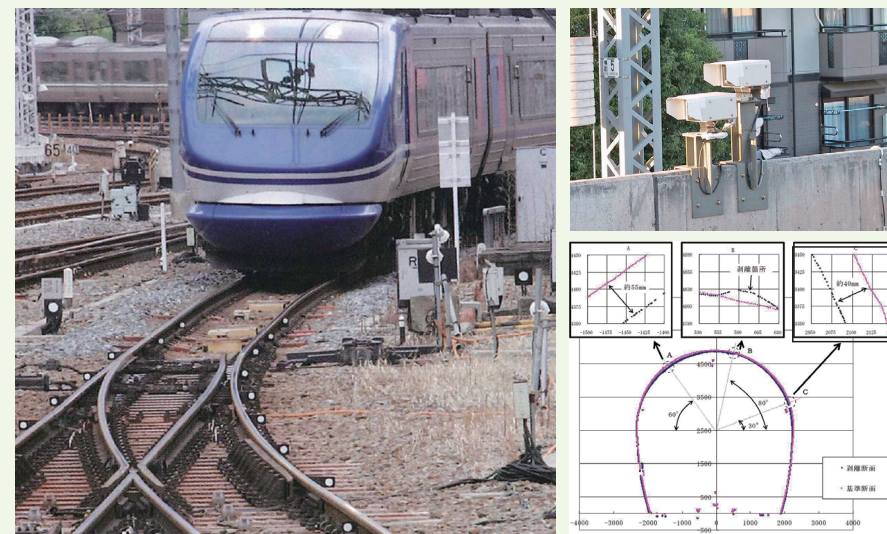
- 自動車と歩行者・自転車との接近や錯綜が起こる踏切について、踏切道の幅員を拡げたり、歩道を新設して車道と分離する改良計画・設計を行います。
- 踏切警報機・踏切遮断機の設置など、鉄道電気設備の設計も併せて行います。



計測管理

線路の直下や線路に近接して行う工事において、軌道への影響を計測管理し、鉄道の安全確保に寄与します。当社が共同開発した「デジカメレールウォッチャー」は、軌道狂い量や構造物の動きを高精度かつリアルタイムに自動計測できる優れたシステムです。

- 各種の変位・応力などの計測に加え、鉄道の安全に配慮した軌道計測法やトンネル断面計測法の開発や実施を行います。



橋りょう

鋼構造・合成構造・鉄筋コンクリート構造・プレストレストコンクリート構造など、あらゆる構造の橋りょう設計を行います。

- 鉄道の安全・安定輸送に配慮し、鉄道事業者が定める施設管理基準を満足する鉄道施設の設計、施工計画、積算、施工監理などを行います。



構造物調査・診断

各種橋りょうやトンネルなどの鉄道構造物のほか、線路上空の道路橋などの構造物について、健全度判定や耐震診断を行い、最適な対策を提案します。

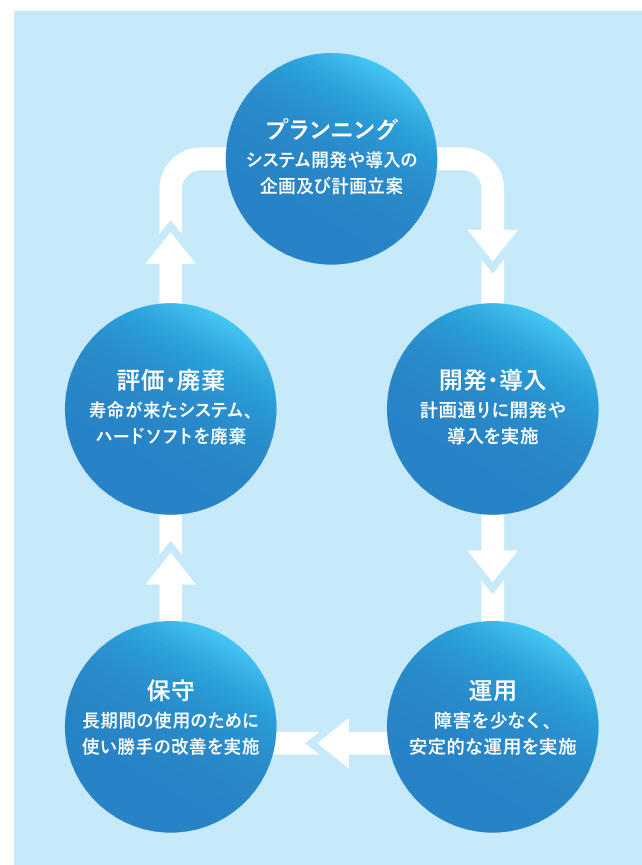
- 供用されている土木構造物の調査・診断を通じて、適切な維持管理方法、補強方法を提案・実施し、社会資本維持に貢献します。
- 日々、鉄道の安全運行を確保しながら、調査や補修を数多く実施しています。



多様なニーズに応える技術

システムデザイン

私たちはお客様の業務改革などに対して、土木・建築・電気各業務や設計業務・鉄道業務などの経験豊富な専門家とICT技術者の総合力を活かして、適切なお提案を行います。業務の仕組みそのものを変革するシステムを構築するため、お客様に寄り添い、お客様のご要望を伺い、最新のICT技術を駆使して、最適なお提案を共に創り出しています。



システム開発・技術開発

オフィスや現場で利用される様々なシステムを、空間情報技術や最新のICT技術を駆使し、お客様のご要望を引き出しながら、適性なコストで高速・高品質に構築します。また、お客様の多様な課題を解決するために、お客様と共に知恵を出し合い、特許取得につながる新規技術の開発を行います。

電子線路平面図システム (GIS-W) 【地図】

配線略図システム【配線略図】

連動・相互呼出

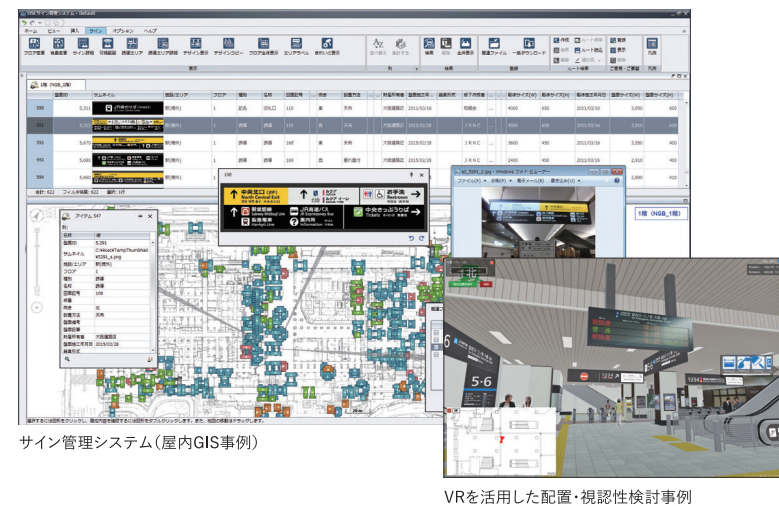
配線略図システム

3Dモデルを活用した橋りょう維持管理システム (BBMAPS)

計画・設計支援

私たちは、JR西日本の駅をはじめとする公共空間において、不特定多数の利用者の方々が迷わず、快適で円滑な行動ができるよう、適切な場所に必要設備が設置されている環境整備を目指し、施設の現状把握調査～課題整理・分析～改善提案～配置計画・検討～盤面デザイン設計～保守・管理までをトータルでサポートします。

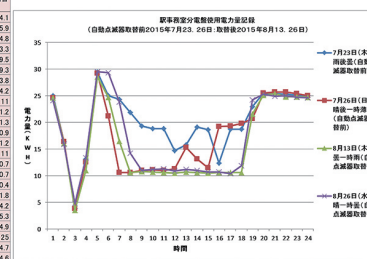
更には、モバイルツールを活用した現状把握調査と調査結果のデータベース化、VR (バーチャル・リアリティ) を活用した配置・視認性検討、屋内GIS (Geographic Information System: 地理情報システム) を活用したサイン設置位置と諸元情報の一元管理などのICT技術 (自社開発ツール) を活用した効率的かつ効果的な業務フローをご提案します。



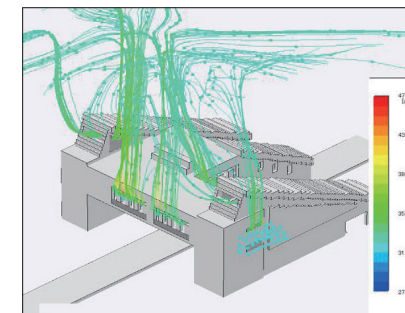
環境デザイン

環境分野における土木・建築・設備 (電気・機械) のトータルコーディネートを行い、地球環境に配慮したまちづくり・各種施設の計画・設計・施工・管理をサポートします。

時刻	7月21日 (水)	7月22日 (木)	7月23日 (金)	7月24日 (土)
1時	25	24.8	24.6	24.1
2時	19.4	18.4	18.1	15.9
3時	3.8	3.8	3.5	4.8
4時	13.1	12.5	11	13.3
5時	29.4	29.2	28.5	29.5
6時	25	21.2	24.7	29.3
7時	24.3	19.9	18.5	23.8
8時	21.9	19.6	19.6	14.2
9時	19.3	11	10.8	11
10時	18.8	11.1	10.7	11.2
11時	18.8	11	10.6	11.2
12時	14.7	11.3	10.5	10.9
13時	15.8	15.3	10.7	11.2
14時	19.1	13.1	10.8	11
15時	18.6	11.5	10.5	10.7
16時	12.3	19.2	10.6	10.7
17時	18.7	19.3	10.6	10.4
18時	18.7	19.8	10.6	11.6
19時	22.9	25.7	21.6	24.2
20時	25.5	25.9	25.1	29.3
21時	25.4	25.7	24.4	24.8
22時	25.3	25.7	24.8	25
23時	25.1	25.4	24.8	24.7
24時	24.7	25	24.7	24.6
合計	482.6	419.5	388.1	413.8
平均	20.0	19.9	19.5	20.0



環境技術提案・エコパンフレット



ビジュアライゼーション

近年複雑性を増す構造物や建築物のプロジェクトにおいて、図面などの二次元情報では解りにくい計画物を、誰でも直感的に把握し易く3次元可視化することは、関係者間でのスムーズな合意形成・意思決定に有効な手段となります。

私たちは三次元空間情報を扱う専門のチームとして設計者と連携し、プロジェクトの上流から下流までのあらゆる場面で用途に応じたビジュアルコンテンツをご提案します。



環境調査

環境影響評価や各種環境調査 (土壌汚染・騒音振動・アスベスト・水質・動植物ほか) を行います。



CHALLENGE 技術開発

当社では、鉄道に関する先進的な技術開発に注力しています。地上から桁の微細な変位量を高精度に計測し、桁の健全度を評価する手法の確立や、画像情報、空間情報などに関するICTを活用し、「現場の見える化」技術の開発を進め、現場の安全性・品質向上や維持管理・施工監理の効率化に取り組んでいます。

